

『わたしのかさはそらのいろ』

あまみ、きみこ／作 垂石 眞子／え



青い傘をさして歩いていると、まるで青空の下にいるみたい。「わたしのかさはそらのいろ」と歌っていたら、動物たちが「いーれて」と、傘の中へとびこんできて…。雨の日の楽しいお話。



2022年6月のおすすめ絵本

かさのえほん



西条市立西条図書館

『かさ』



雨の中、女の子が傘を差してお父さんを迎えに行きます。黒一色で表現された街の風景の中に女の子の赤い傘を配した絵で伝える文字のない絵本。

『ちいさなきいろいかさ』

にしまき かやこ／イラスト



なっちゃんがお母さんに買ってもらった黄色い傘。うさぎさん、りすくんも入りなさい。胴長のだくすくんは入れないかな？すると傘が広がって…。

『三丁目の傘屋さん』



コンチキチン、コンチキチン……。どこからともなく流れてくる、まつりばやしの音。そんな街はずれに、一軒の傘屋さんがありました。毎晩おそくまで、月を見ながら傘を作る主人。そこへ、ふしぎなお客さんがやってきたのです。

『あかいかさ』

アメリー・カロ／文 ジュヌヴィエーヴ・



アデルはカフェを開いています。太陽のように明るくて、お客さんを元気にするアデルが、唯一苦手なのが雨の日でした。気持ちがしずみ、店のなかにとじこもってしまいます。ある日カフェにばらいろのかさが置かれていて…。

『かさとながぐつ』



雨の日、かさとながぐつがおでかけしています。「わあい」とながぐつが言うと、かさは「いあわ」と言いました。さかだちしたかさは、言葉もさかさになるのです。雨のなか、大喜びしていると…。言葉遊びが楽しい絵本。

『ふしぎなカサやさん』



林の中にあるふしぎなカサやさん。「カサを開いてごらん」とタヌキのおじさんに言われて、ブタくんがカサを開くと、空から降ってきたのは雨じゃなくて…。読み聞かせにぴったりな大型絵本。読み聞かせ用テキスト付き。

『ながぐつくとあまがさちゃん』



6月はあなたにとって特別な月！ながぐつくんは、あまがさちゃんが歌う雨の歌に合わせて、ステップを踏みます。雨の日のお出かけはなんて楽しいだろう。お誕生月のできごとを楽しく描いた絵本。